

○ 平成28年度当初予算総括表

区 分		平 成 28 年 度 A	平 成 27 年 度 B	比 較 (A-B) C	伸 率 (C÷B)%
会 計	一 般 会 計	193億4,000万円	154億9,800万円	38億4,200万円	24.8%
特 別 会 計	国 保	30億5,200万円	29億7,000万円	8,200万円	2.8%
	下 水 道	6億9,540万円	6億7,270万円	2,270万円	3.4%
	介 護 サービス 事業	4億9,630万円	4億9,200万円	430万円	0.9%
	介 護 保 険	11億0,740万円	11億0,700万円	40万円	0.0%
	後 期 高 齢 者 医 療	1億5,090万円	1億4,780万円	310万円	2.1%
	計	248億4,200万円	208億8,750万円	39億5,450万円	18.9%
病 院 会 計	収 益 的 収 入	22億1,971万円	22億1,592万円	379万円	0.2%
	収 益 的 支 出	23億0,336万円	23億0,745万円	△409万円	△ 0.2%
	収 益	△8,365万円	△9,153万円	788万円	△ 8.6%
	資 本 的 収 入	1億1,256万円	1億0,870万円	386万円	3.6%
	資 本 的 支 出	1億9,185万円	1億7,950万円	1,235万円	6.9%
	収 益	△7,929万円	△7,080万円	△849万円	12.0%
水 道 会 計	収 益 的 収 入	9億8,193万円	10億1,838万円	△3,645万円	△ 3.6%
	収 益 的 支 出	7億6,999万円	7億5,747万円	1,252万円	1.7%
	収 益	2億1,194万円	2億6,091万円	△4,897万円	△ 18.8%
	資 本 的 収 入	1,490万円	4,458万円	△2,968万円	△ 66.6%
	資 本 的 支 出	4億8,896万円	7億4,190万円	△2億5,294万円	△ 34.1%
	収 益	△4億7,406万円	△6億9,732万円	2億2,326万円	△ 32.0%
計	37億5,416万円	39億8,632万円	△2億3,216万円	△ 5.8%	
合 計	285億9,616万円	248億7,382万円	37億2,234万円	15.0%	

(注 1) 病院会計と水道会計の計は収益的支出と資本的支出の合計です。

○ 他会計繰出金の状況

会 計 名		平成 28 年 度	平成 27 年 度	比 較	伸 率
国	保	1億3,434万円	1億1,068万円	2,366万円	21.4%
下	水 道	3億2,431万円	3億2,126万円	305万円	0.9%
介 護	サ ー ビ ス 事 業	3億2,160万円	3億1,880万円	280万円	0.9%
介 護	保 険	1億5,547万円	1億5,100万円	447万円	3.0%
後 期	高 齢 者 医 療	5,146万円	4,996万円	150万円	3.0%
病 院	負 担 金	6億0,139万円	5億8,681万円	1,458万円	2.5%
	出 資 金	8,696万円	7,790万円	906万円	11.6%
	補 助 金	1億0,165万円	9,429万円	736万円	7.8%
水 道	負 担 金	54万円	4万円	50万円	1,250.0%
消 防	事 務 組 合	6億1,394万円	5億8,211万円	3,183万円	5.5%
葬 斎	組 合	1,474万円	1,120万円	354万円	31.6%
廃 棄 物 処 理	広 域 連 合	2億4,592万円	2億5,279万円	△687万円	△ 2.7%
計		26億5,232万円	25億5,684万円	9,548万円	3.7%

○ 基金繰入金の状況

基 金 名	繰 入 金 額	基 金 名	繰 入 金 額
財 政 調 整 基 金	10億7,500万円	中 山 間 ふ る さ と 水 と 土 保 全 基 金	1万円
減 債 基 金	4,377万円	標 津 線 代 替 輸 送 確 保 基 金	3,095万円
小 林 清 吉 賞 基 金	5万円	清 流 保 全 基 金	30万円
生 涯 学 習 振 興 基 金	140万円	水 沼 徳 一 郎 基 金	30万円
ス ポ ー ツ 振 興 基 金	1,205万円	上 杉 貞 賞 基 金	3万円
ふ る さ と 創 生 基 金	90万円	産 業 振 興 基 金	1,300万円
地 域 福 祉 基 金	1,800万円	特 定 防 衛 施 設 周 辺 整 備 調 整 交 付 金 基 金	7,660万円
合 計		12億7,236万円	

○ 一般会計 当初予算の概要について

平成28年度一般会計当初予算は193億4,000万円で、前年度当初予算と比較して38億4,200万円(24.8%)増となりました。これは平成27年度が町長・町議会議員の改選年度であったことから、平成27年度当初予算は義務的経費など町政運営の基本となる経費を中心とした、いわゆる「骨格予算」としての編成であったため、政策的予算が肉付けされた6月補正予算を加えると166億9,450万円となり、比較すると26億4,550万円(15.8%)増となりました。

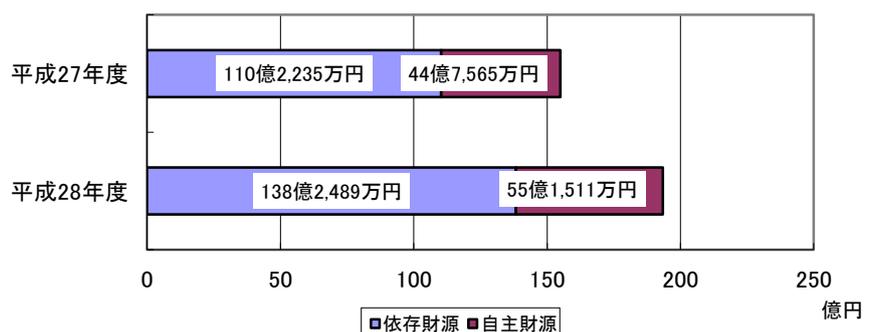
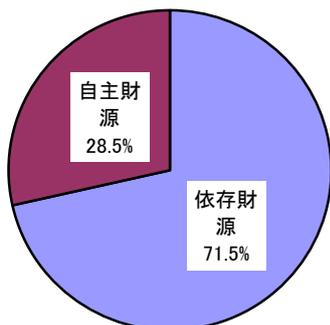
今年度は畜産競争力緊急強化整備事業で10億9,543万円(道補助金10億9,543万円)など補助金や負担金を財源とする事業が増加しています。また国営かんがい排水事業の償還金が13億222万円(負担金6億6,647万円)の増額となっているため、農林水産業費が前年度予算と比べて大幅に増加しています。その他、本別海へき地保育園建設や上西春別中学校防音工事といった地域の公共施設の改築や補修等に係る予算増によって、平成13年以来の超大型予算となっています。

本年度予算は、「地方創生という新たな展望を開く施策の推進」という形で編成され社会保障と税番号制度(マイナンバー制度)等の新たな制度に係る予算が含まれています。

財源の多くを国や道に依存している本町にとっては、地方財政対策の影響を大きく受けることになり、今後も更に厳しい財政運営を強いられる状況ですが、「最小の経費で最大の効果」をあげられるよう効率的・効果的な財政運営と行政サービスの質的向上を図り、町財政の健全化に取り組んでいきます。

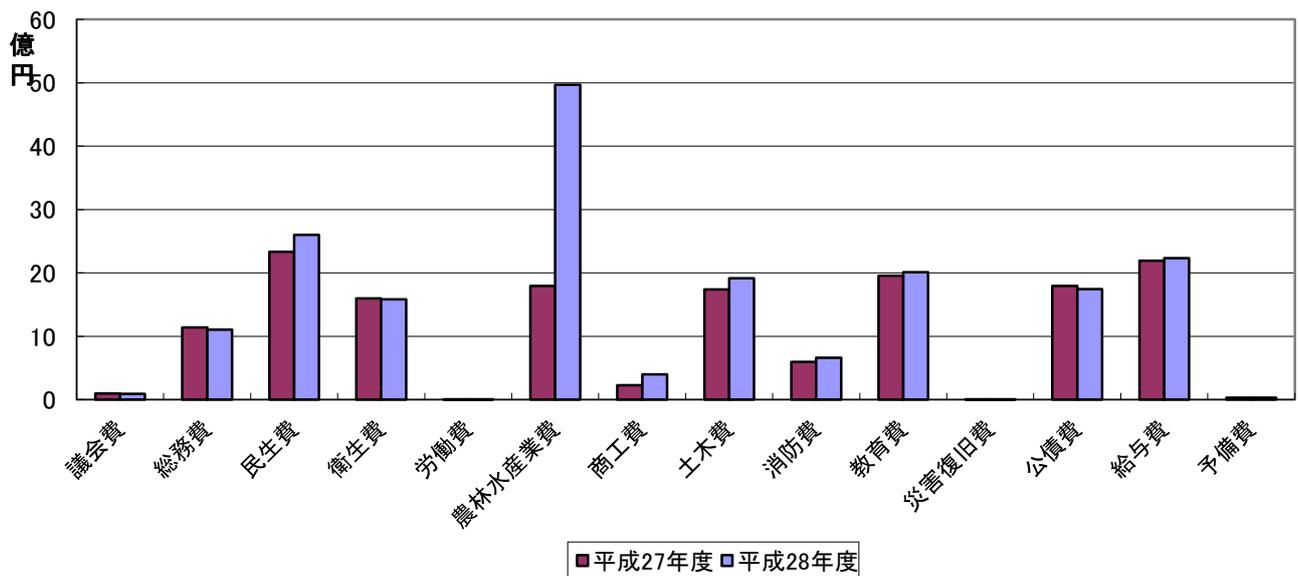
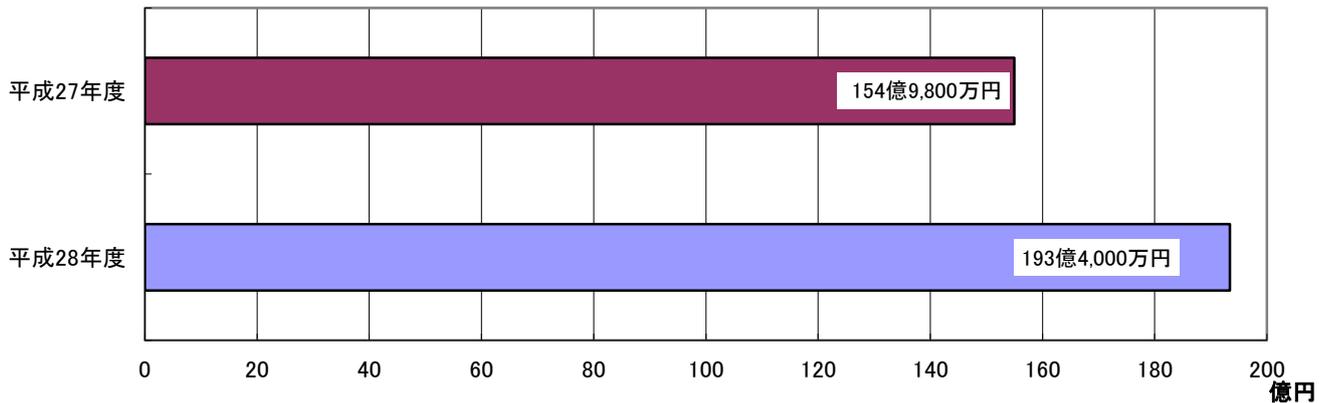
歳入

区分	平成28年度	平成27年度	比較	構成比		伸率
				28年度	27年度	
地方交付税	66億4,000万円	65億6,000万円	8,000万円	34.3%	42.3%	1.2%
国庫支出金	18億1,101万円	14億3,039万円	3億8,062万円	9.4%	9.2%	26.6%
道支出金	26億6,693万円	7億5,472万円	19億1,221万円	13.8%	4.9%	253.4%
町債	19億0,500万円	15億9,570万円	3億0,930万円	9.9%	10.3%	19.4%
地方譲与税	3億7,240万円	3億4,900万円	2,340万円	1.9%	2.3%	6.7%
利子割交付金	400万円	500万円	△100万円	0.0%	0.0%	△20.0%
配当割交付金	950万円	400万円	550万円	0.0%	0.0%	137.5%
株式等譲渡所得割交付金	550万円	700万円	△150万円	0.0%	0.0%	△21.4%
地方消費税交付金	3億0,870万円	2億3,200万円	7,670万円	1.6%	1.5%	33.1%
自動車取得税交付金	5,690万円	4,000万円	1,690万円	0.3%	0.3%	42.3%
国有提供施設等所在市町村助成交付金	3,788万円	3,666万円	122万円	0.3%	0.2%	3.3%
地方特例交付金	350万円	400万円	△50万円	0.0%	0.0%	△12.5%
交通安全対策特別交付金	357万円	388万円	△31万円	0.0%	0.0%	△8.0%
依存財源	138億2,489万円	110億2,235万円	28億0,254万円	71.5%	71.1%	25.4%
町税	22億7,376万円	21億6,608万円	1億0,768万円	11.8%	14.0%	5.0%
分担金及び負担金	8億9,685万円	3億2,233万円	5億7,452万円	4.6%	2.1%	178.2%
使用料及び手数料	5,969万円	6,200万円	0万円	0.0%	0.0%	0.0%
財産収入	10万円	10万円	0万円	0.0%	0.0%	0.0%
寄附金	10万円	10万円	0万円	0.0%	0.0%	0.0%
繰入金	12億7,235万円	8億8,551万円	3億8,684万円	6.6%	5.7%	43.7%
繰越金	1,000万円	1,000万円	0万円	0.1%	0.1%	0.0%
諸収入	6億7,735万円	7億3,618万円	△5,883万円	3.5%	4.8%	△8.0%
自主財源	55億1,511万円	44億7,565万円	10億3,946万円	28.5%	28.9%	23.2%
合計	193億4,000万円	154億9,800万円	38億4,200万円	100.0%	100.0%	24.8%



歳 出

区 分	平成 28 年度	平成 27 年度	比 較	構 成 比		伸 率
				28 年度	27 年度	
議 会 費	8,996万円	9,707万円	△711万円	0.5%	0.6%	△ 7.3%
総 務 費	11億0,308万円	11億3,801万円	△3,493万円	5.7%	7.3%	△ 3.1%
民 生 費	26億0,307万円	23億3,373万円	2億6,934万円	13.5%	15.1%	11.5%
衛 生 費	15億8,449万円	15億9,636万円	△1,187万円	8.2%	10.3%	△ 0.7%
労 働 費	96万円	81万円	15万円	0.0%	0.0%	18.5%
農 林 水 産 業 費	49億6,885万円	17億9,438万円	31億7,447万円	25.7%	11.6%	176.9%
商 工 費	3億9,816万円	2億2,777万円	1億7,039万円	2.1%	1.5%	74.8%
土 木 費	19億1,349万円	17億4,105万円	1億7,244万円	9.9%	11.2%	9.9%
消 防 費	6億6,021万円	5億9,485万円	6,536万円	3.4%	3.8%	11.0%
教 育 費	20億1,234万円	19億5,547万円	5,687万円	10.4%	12.6%	2.9%
災 害 復 旧 費	16万円	19万円	△3万円	0.0%	0.0%	△ 15.8%
公 債 費	17億4,217万円	17億9,446万円	△5,229万円	9.0%	11.6%	△ 2.9%
給 与 費	22億3,306万円	21億9,385万円	3,921万円	11.5%	14.2%	1.8%
予 備 費	3,000万円	3,000万円	0万円	0.2%	0.2%	0.0%
合 計	193億4,000万円	154億9,800万円	38億4,200万円	100.0%	100.0%	24.8%



○ 国民健康保険特別会計 当初予算の概要について

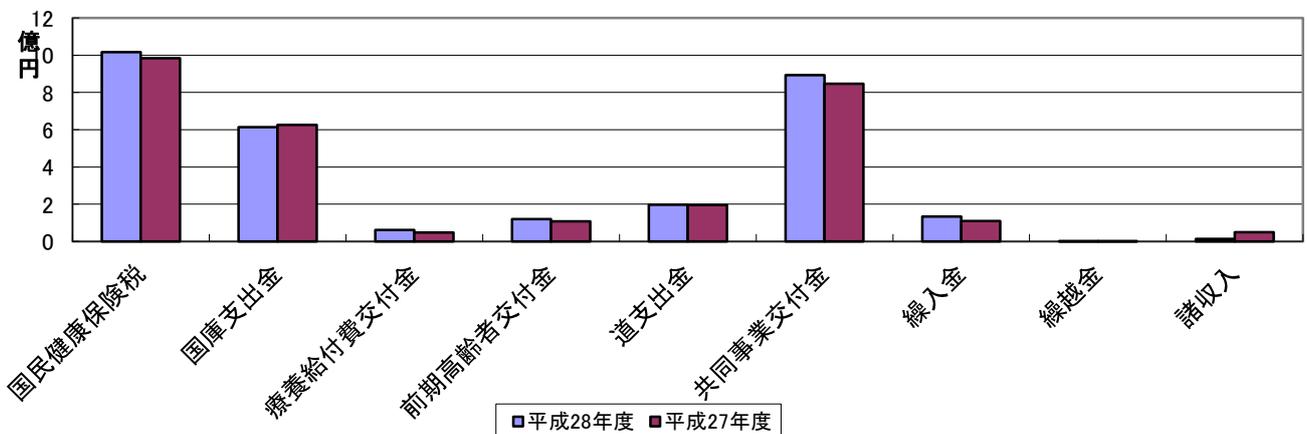
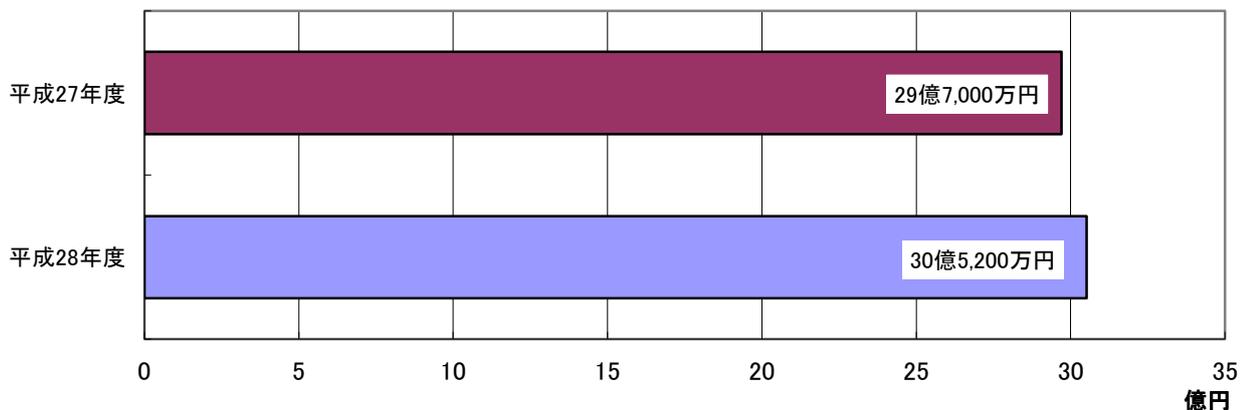
平成28年度国民健康保険特別会計当初予算は30億5,200万円で、保険税算出のための基礎となる前年度分の所得が確定していないことなどから、昨年同様に補正を前提とした予算として編成しています。前年度当初予算と比較して8,200万円(2.7%)の増となっています。

歳入予算の柱である国民健康保険税については、平成27年10月末現在の世帯数、被保険者数及び平成26年中における所得の状況をもとに前年度当初比で3,290万円の増と試算しています。その他の歳入については、過去の実績額などを参考に、過大とならないよう積算し計上しています。

歳出予算については、約50%を占める保険給付費は推計により計上し、後期高齢者支援金等・介護納付金・共同事業費拠出金等は、平成28年4月1日以降に決定となることから概算で計上しています。

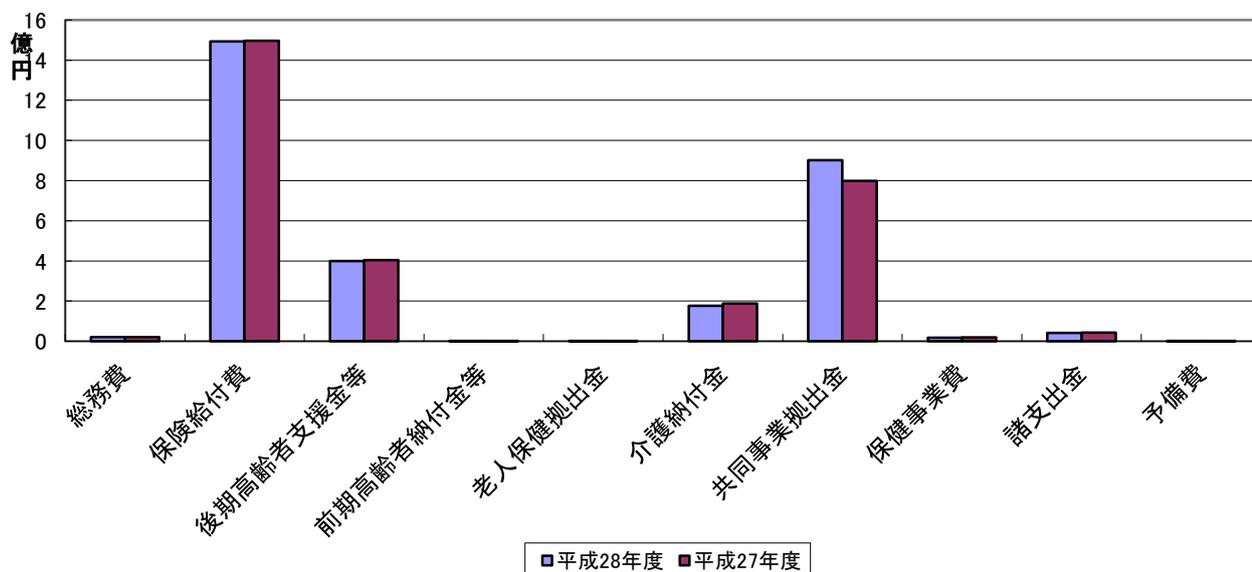
歳 入

区 分	平成28年度	平成27年度	比 較	構 成 比		伸 率
				28年度	27年度	
国民健康保険税	10億1,646万円	9億8,356万円	3,290万円	33.3	33.1	3.2
国庫支出金	6億1,349万円	6億2,544万円	△1,195万円	20.1	21.1	△1.9
療養給付費交付金	6,234万円	4,748万円	1,486万円	2.0	1.6	23.8
前期高齢者交付金	1億2,030万円	1億0,871万円	1,159万円	3.9	3.7	9.6
道支出金	1億9,816万円	1億9,610万円	206万円	6.5	6.6	1.0
共同事業交付金	8億9,353万円	8億4,742万円	4,611万円	29.3	28.5	5.2
繰入金	1億3,434万円	1億1,068万円	2,366万円	4.5	3.7	17.6
繰越金	1万円	1万円	0万円	0.0	0.0	0.0
諸収入	1,337万円	5,059万円	△3,722万円	0.4	1.7	△278.4
合 計	30億5,200万円	29億7,000万円	8,200万円	100.0	100.0	2.7



歳 出

区 分	平成 28 年度	平成 27 年度	比 較	構 成 比		伸 率
				28 年度	27 年度	
総 務 費	2,100万円	2,075万円	25万円	0.7	0.7	1.2
保 険 給 付 費	14億9,238万円	14億9,599万円	△361万円	48.9	50.4	△ 0.2
後 期 高 齢 者 支 援 金 等	3億9,987万円	4億0,365万円	△378万円	13.1	13.6	△ 0.9
前 期 高 齢 者 納 付 金 等	30万円	32万円	△2万円	0.0	0.0	△ 6.7
老 人 保 健 拠 出 金	1万円	1万円	0万円	0.0	0.0	0.0
介 護 納 付 金	1億7,725万円	1億8,709万円	△984万円	5.8	6.3	△ 5.6
共 同 事 業 拠 出 金	9億0,118万円	7億9,839万円	10,279万円	29.5	26.9	11.4
保 健 事 業 費	1,701万円	1,891万円	△190万円	0.6	0.6	△ 11.2
諸 支 出 金	4,200万円	4,388万円	△188万円	1.4	1.5	△ 4.5
予 備 費	100万円	100万円	0万円	0.0	0.0	0.0
合 計	30億5,200万円	29億7,000万円	8,200万円	100.0	100.0	2.7



○ 下水道事業特別会計 当初予算の概要について

平成28年度下水道事業特別会計当初予算は、6億9,540万円で、前年度当初予算と比較して2,270万円(3.3%)増の予算となりました。

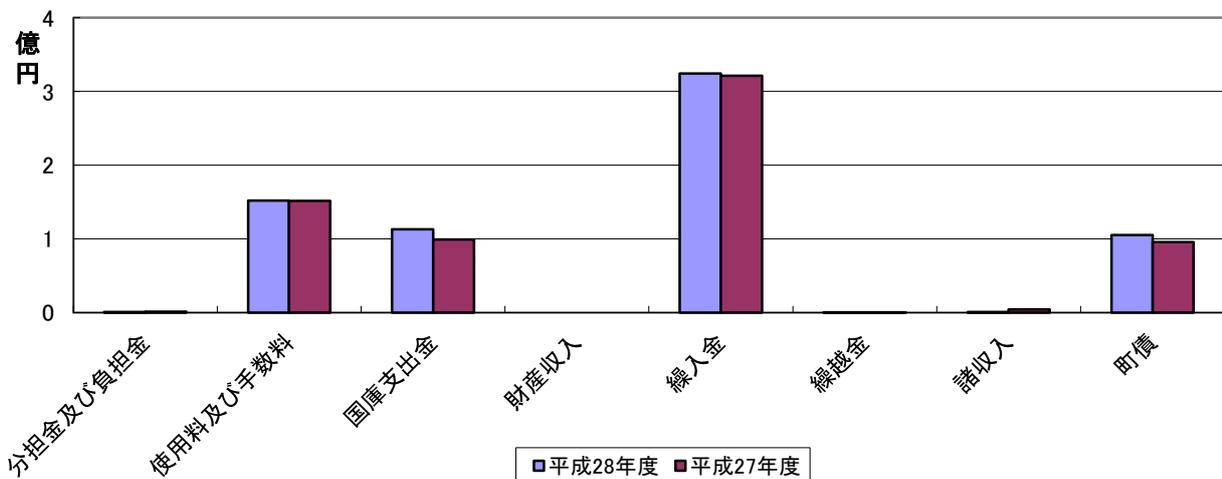
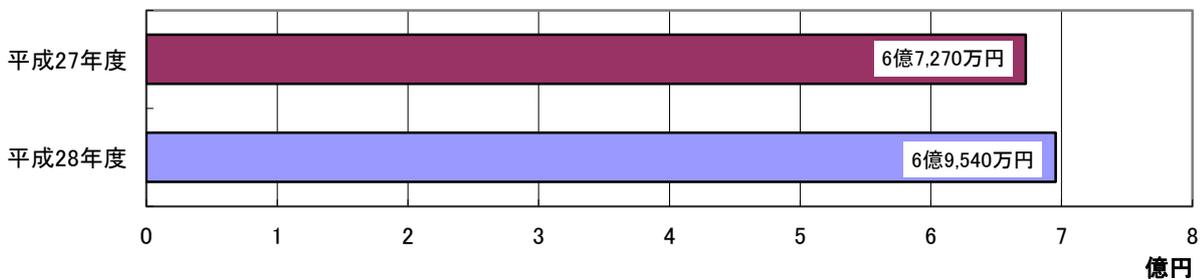
歳入予算については、今年度予定している事業に対する補助金等は見込まれるものの、一般会計からの繰入金により歳入不足を補てんする予算としています。

歳出予算については、集落排水事業費、公債費と減額になっていますが、別海終末処理場の機器改築・更新事業で機械・電気設備工事費と長寿命化計画の策定業務委託費で約4,800万円の増となっているため、前年度に比べ2,270万円の増となっています。

今後においても、施設の老朽化に伴う事故防止のための改築・更新工事を計画しており、厳しい運営が強いられる状況ですが、徹底した経費削減により健全な下水道事業経営に努めてまいります。

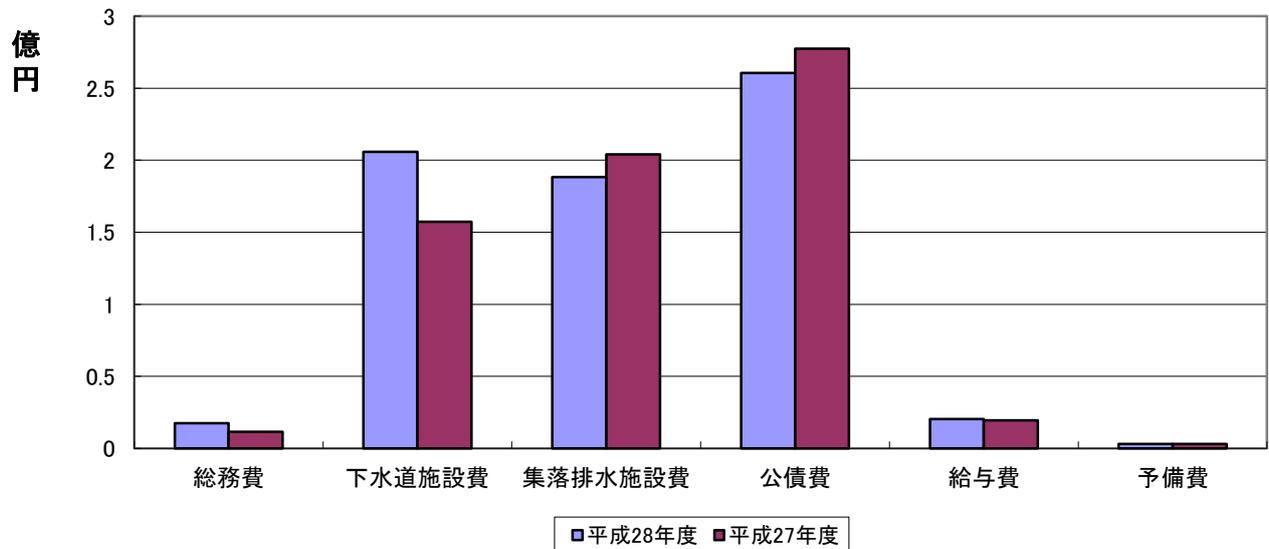
歳 入

区 分	平成28年度	平成27年度	比 較	構 成 比		伸 率
				28年度	27年度	
分担金及び負担金	71万円	140万円	△69万円	0.1	0.2	△97.2%
使用料及び手数料	1億5,188万円	1億5,142万円	46万円	21.8	22.5	0.3%
国庫支出金	1億1,280万円	9,890万円	1,390万円	16.2	14.7	12.3%
財産収入	0万円	0万円	0万円	0.0	0.0	0.0%
繰入金	3億2,431万円	3億2,126万円	305万円	46.6	47.8	0.9%
繰越金	1万円	1万円	0万円	0.0	0.0	0.0%
諸収入	70万円	420万円	△350万円	0.2	0.6	△500.0%
町債	1億0,500万円	9,550万円	950万円	15.1	14.2	9.0%
合 計	6億9,540万円	6億7,270万円	2,270万円	100.0	100.0	3.3%



歳 出

区 分	平成28年度	平成27年度	比 較	構 成 比		伸 率
				28年度	27年度	
総 務 費	1,738万円	1,155万円	583万円	2.5	1.7	33.5%
下 水 道 施 設 費	2億0,575万円	1億5,721万円	4,854万円	29.6	23.4	23.6%
集 落 排 水 施 設 費	1億8,838万円	2億0,404万円	△1,566万円	27.1	30.3	△ 8.3%
公 債 費	2億6,045万円	2億7,744万円	△1,699万円	37.5	41.3	△ 6.5%
給 与 費	2,044万円	1,946万円	98万円	2.9	2.9	4.8%
予 備 費	300万円	300万円	0万円	0.4	0.4	0.0%
合 計	6億9,540万円	6億7,270万円	2,270万円	100.0	100.0	3.3%



○ 介護サービス事業特別会計 当初予算の概要について

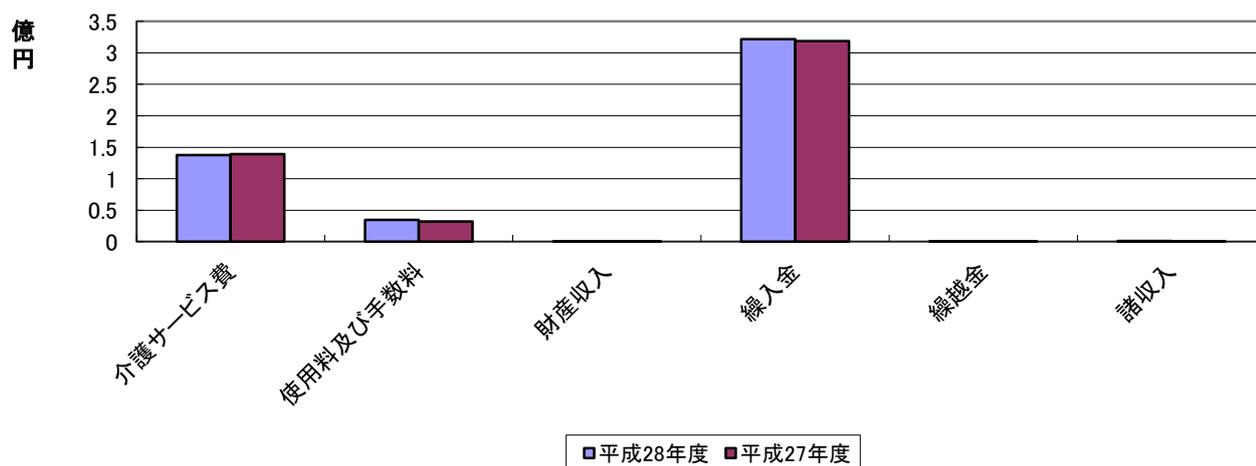
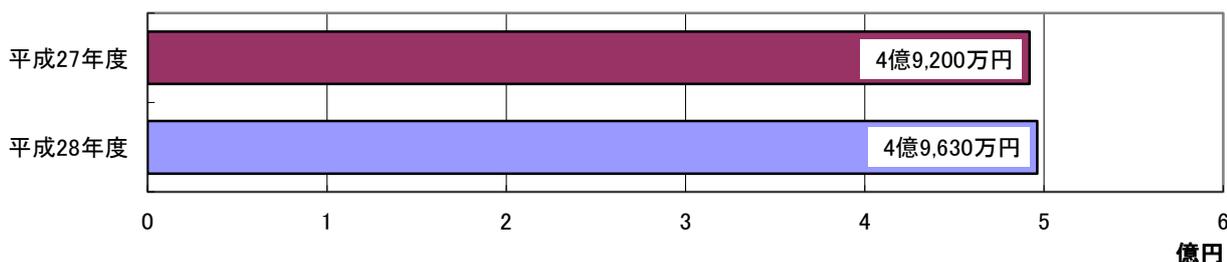
介護サービス事業特別会計では、「老人保健施設すこやか」、「訪問看護ステーションやまびこ」の2事業所が提供する「施設サービス」と「居宅サービス」の2つの事業を実施しています。

平成28年度当初予算総額は、前年度と比較して430万円(0.9%)増の4億9,630万円となっています。歳出予算については、サービス向上のための車椅子対応福祉車両購入や、施設設備のボイラー入替工事実施によるものです。歳入予算については、一般会計からの繰入金の増額により歳入不足を補てんする予算としています。

本年度も利用者の尊厳を守り、安全に配慮しながら、家族や地域の人々と協力し、質の高いサービスの提供に努めてまいります。

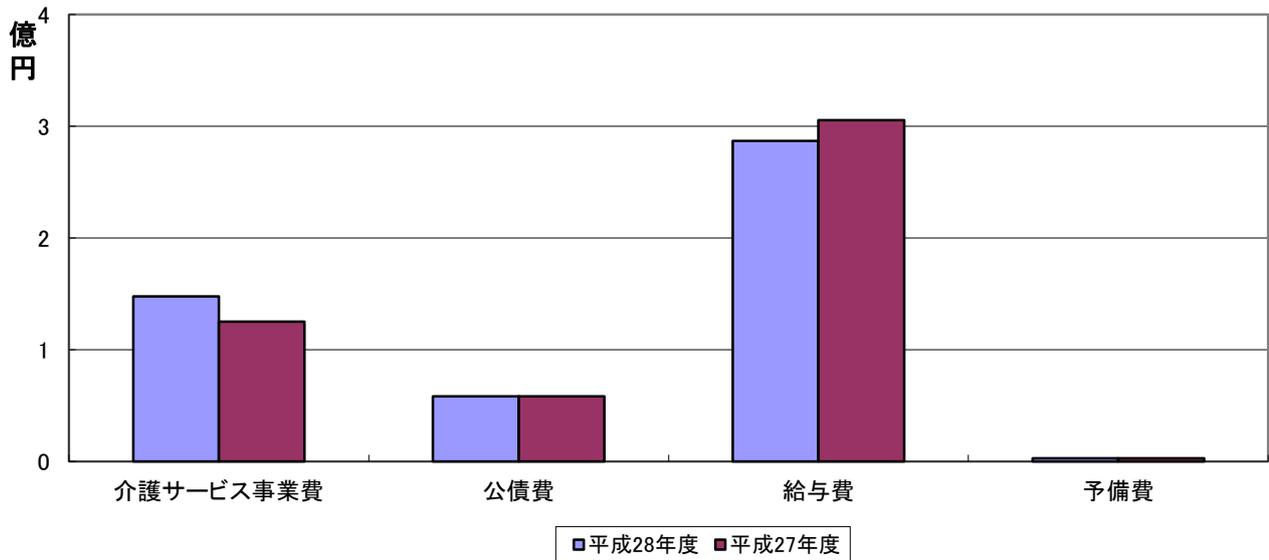
歳 入

区 分	平成28年度	平成27年度	比 較	構 成 比		伸 率
				28年度	27年度	
介護サービス費	1億3,785万円	1億3,895万円	△110万円	27.8	28.2	△0.8%
使用料及び手数料	3,483万円	3,230万円	253万円	7.0	6.6	7.3%
財産収入	82万円	98万円	△16万円	0.2	0.2	△19.5%
繰入金	3億2,160万円	3億1,880万円	280万円	64.8	64.8	0.9%
繰越金	1万円	1万円	0万円	0.0	0.0	0.0%
諸収入	119万円	96万円	23万円	0.2	0.2	19.3%
合 計	4億9,630万円	4億9,200万円	430万円	100.0	100.0	0.9%



歳 出

区 分	平成 28 年度	平成 27 年度	比 較	構 成 比		伸 率
				28 年度	27 年度	
介 護 サ ー ビ ス 事 業 費	1億4,787万円	1億2,519万円	2,268万円	29.8	25.4	15.3%
公 債 費	5,844万円	5,844万円	0万円	11.8	11.9	0.0%
給 与 費	2億8,699万円	3億0,537万円	△1,838万円	57.8	62.1	△ 6.4%
予 備 費	300万円	300万円	0万円	0.6	0.6	0.0%
合 計	4億9,630万円	4億9,200万円	430万円	100.0	100.0	0.9%



○ 介護保険特別会計 当初予算の概要について

平成28年度介護保険特別会計当初予算は11億0,740万円で、前年度当初予算と比較して40万円(0.01%)増のほぼ昨年と同様の予算となりました。

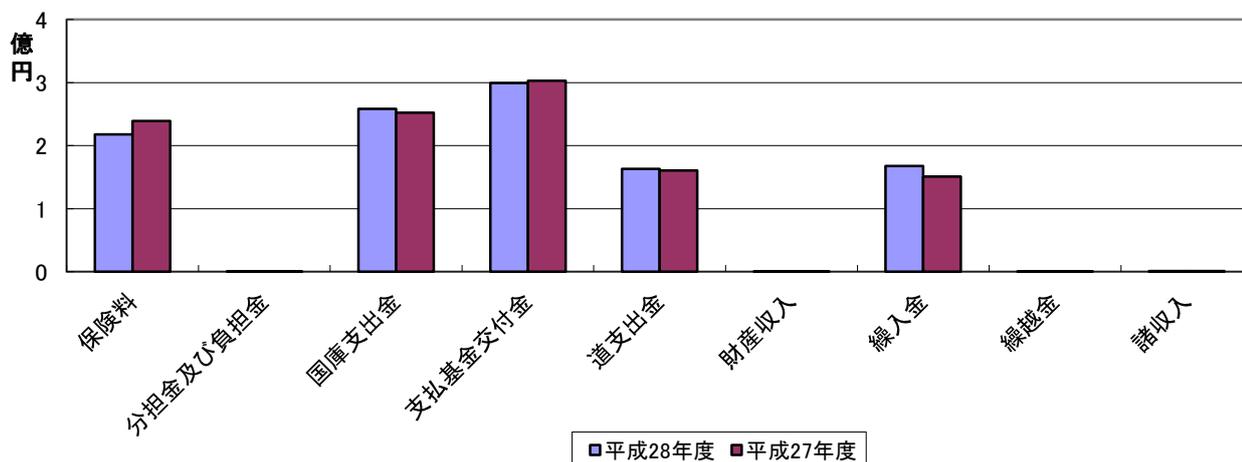
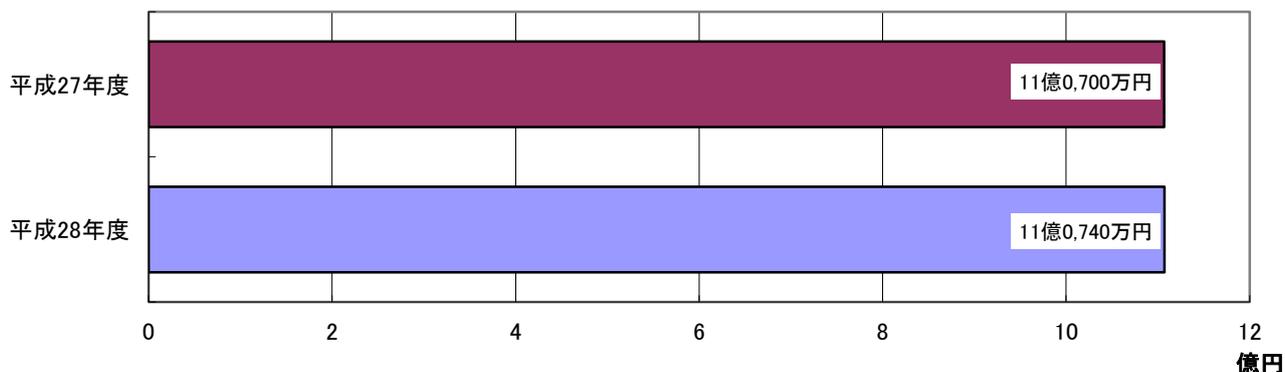
これは、第6期介護保険事業計画(平成27年度～平成29年度)のサービス見込み量と、過去3年間の実績により算定しています。

歳出の95%を占める保険給付費の財源は、約5割が国及び道、町の公費で、約3割が第2号被保険者分(40歳以上65歳未満の方)として社会保険診療報酬支払基金で、約2割が第1号被保険者(65歳以上の方)保険料で賄われています。

今後も増え続けることが予想される要介護者の介護状態に応じた良質な介護サービスを提供するとともに、地域包括ケアシステムの構築と介護予防を重視した福祉施策に努めていきます。

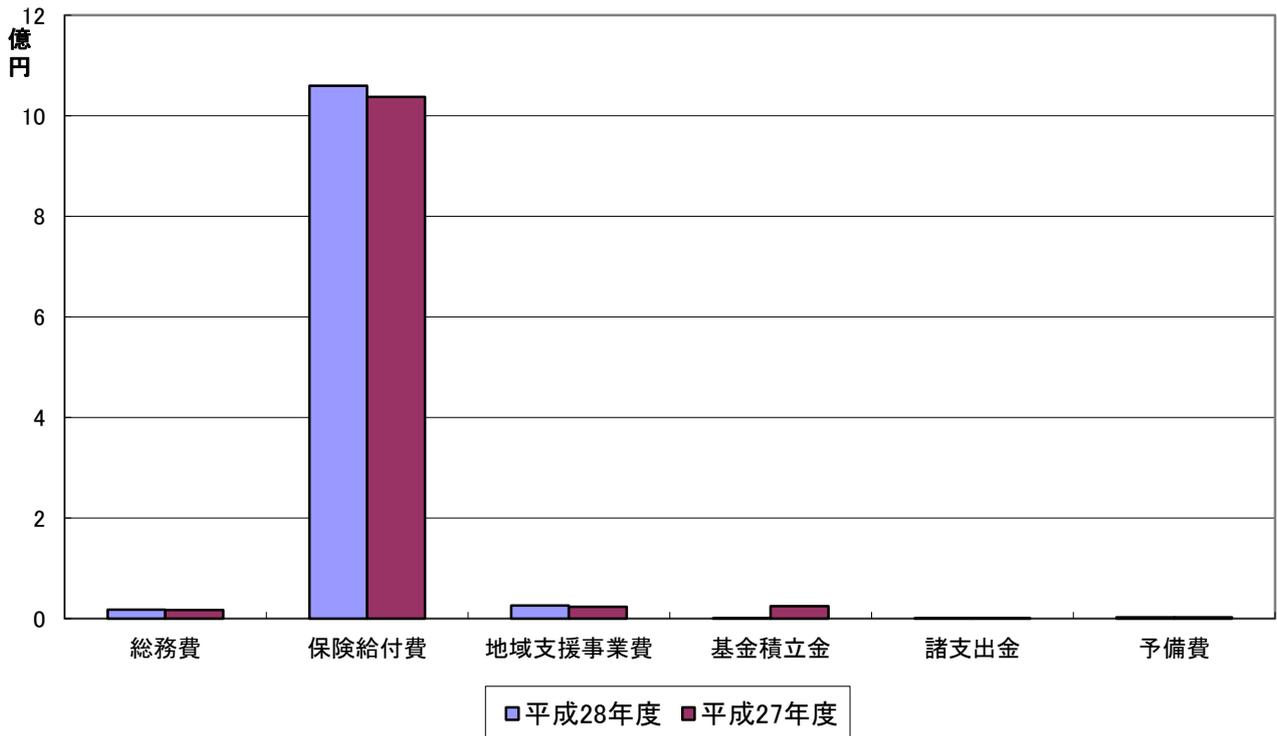
歳 入

区 分	平成28年度	平成27年度	比 較	構 成 比		伸 率
				28年度	27年度	
保 険 料	2億1,781万円	2億3,890万円	△2,109万円	19.7	21.6	△ 9.7%
分 担 金 及 び 負 担 金	74万円	51万円	23万円	0.1	0.0	31.1%
国 庫 支 出 金	2億5,825万円	2億5,233万円	592万円	23.3	22.8	2.3%
支 払 基 金 交 付 金	2億9,913万円	3億0,288万円	△375万円	27.0	27.4	△ 1.3%
道 支 出 金	1億6,285万円	1億6,027万円	258万円	14.7	14.5	1.6%
財 産 収 入	2万円	2万円	0万円	0.0	0.0	0.0%
繰 入 金	1億6,746万円	1億5,100万円	1,646万円	15.1	13.6	9.8%
繰 越 金	1万円	1万円	0万円	0.0	0.0	0.0%
諸 収 入	113万円	108万円	5万円	0.1	0.1	4.4%
合 計	11億0,740万円	11億0,700万円	40万円	100.0	100.0	0.0%



歳 出

区 分	平成 28 年度	平成 27 年度	比 較	構 成 比		伸 率
				28 年度	27 年度	
総 務 費	1,820万円	1,766万円	54万円	1.6	1.6	3.0%
保 険 給 付 費	10億5,960万円	10億3,760万円	2,200万円	95.7	93.8	2.1%
地 域 支 援 事 業 費	2,618万円	2,362万円	256万円	2.4	2.1	9.8%
基 金 積 立 金	2万円	2,472万円	△2,470万円	0.0	2.2	△ 123500.0%
諸 支 出 金	40万円	40万円	0万円	0.0	0.0	0.0%
予 備 費	300万円	300万円	0万円	0.3	0.3	0.0%
合 計	11億0,740万円	11億0,700万円	40万円	100.0	100.0	0.0%



○ 後期高齢者医療特別会計 当初予算の概要について

後期高齢者医療特別会計は、平成20年度に創設された後期高齢者医療制度の施行に伴い設置された特別会計です。

後期高齢者医療制度は75歳以上の方と65歳から74歳で一定の障がいのある方を対象とした医療制度で、北海道のすべての市町村が加入している「北海道後期高齢者医療広域連合」が運営しています。

特別会計予算は、制度の運営に要する保険料や医療給付費等に関わるもので、ほとんどが広域連合への納付金となっています。

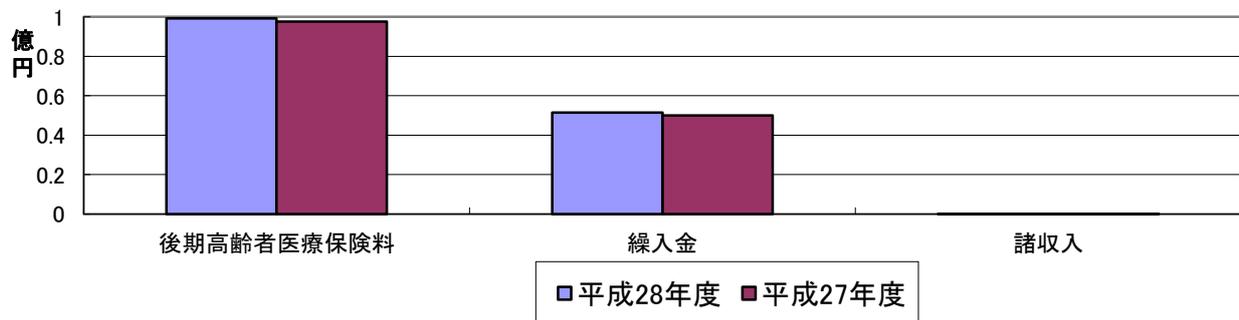
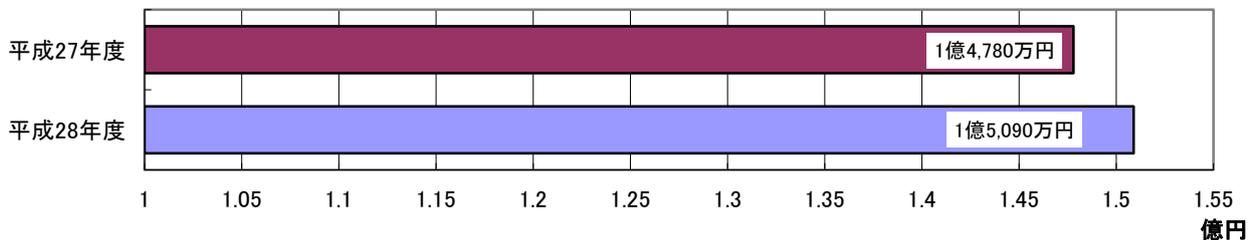
歳入予算の保険料9,922万円は、平成27年度の保険料額、被保険者数及び軽減額等の状況から推計した額となっており、前年度と比較すると160万円の増額となっています。

歳出予算は、広域連合納付金が1億4,624万円で、歳出の約97%を占めています。

今後も広域連合の運営の下、高齢者の健康を守る保険事業として後期高齢者医療制度に対する理解を深めていただくよう努めていきます。

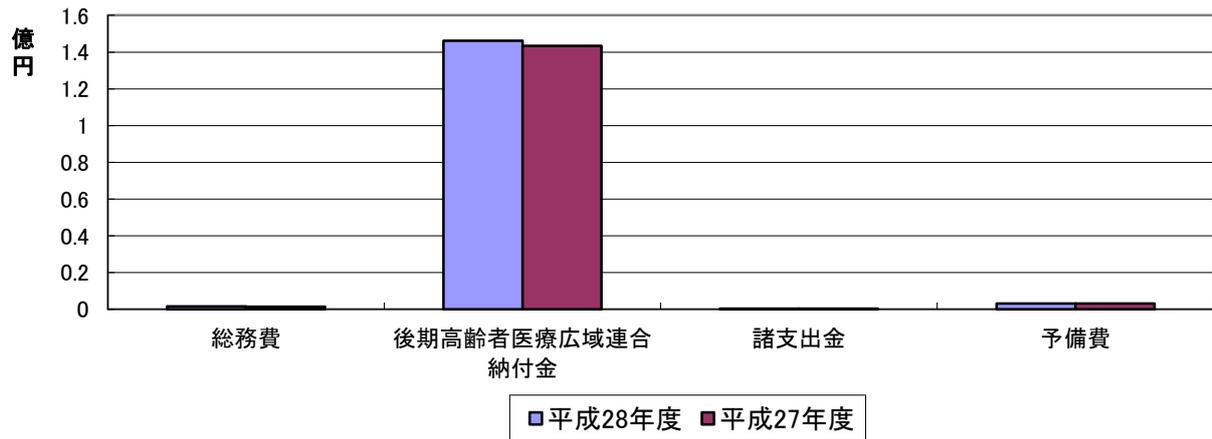
歳 入

区 分	平成 28 年度	平成 27 年度	比 較	構 成 比		伸 率
				28 年度	27 年度	
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	9,922万円	9,762万円	160万円	65.8	66.1	1.6%
繰 入 金	5,146万円	4,996万円	150万円	34.1	33.8	2.9%
諸 収 入	22万円	22万円	0万円	0.1	0.1	0.0%
合 計	1億5,090万円	1億4,780万円	310万円	100.0	100.0	2.1%



歳 出

区 分	平成 28 年度	平成 27 年度	比 較	構 成 比		伸 率
				28 年度	27 年度	
総 務 費	145万円	128万円	17万円	1.0	0.9	11.7%
後期高齢者医療広域連合納付金	1億4,624万円	1億4,331万円	293万円	96.9	97.0	2.0%
諸 支 出 金	21万円	21万円	0万円	0.1	0.1	0.0%
予 備 費	300万円	300万円	0万円	2.0	2.0	0.0%
合 計	1億5,090万円	1億4,780万円	310万円	100.0	100.0	2.1%



○ 町立別海病院事業会計 当初予算の概要について

平成28年度町立別海病院事業会計について、収益的収入は前年度当初予算と比較して合計で379万円(0.2%)の増額を見込んでおり、ほぼ前年度並みの推移となっています。

収益的支出は前年度当初予算と比較して合計で409万円(0.2%)の減額を見込んでいます。これについても、ほぼ前年度並みの推移となっています。

また、資本的収入は、前年度当初予算と比較して386万円(3.6%)の増額となっており、ほぼ前年度並みの予算となっています。

本年度の施設整備事業及び借入金元金返済に対する財源は、7,929万円の不足となる見込ですが、内部自己資金での補てんとします。

病床利用率は76.6%で、安定した水準を維持しておりますが、厳しい経営状態は依然として変わっていません。今後も地域に根ざす一次医療機関として町民の皆様の健康と命を守り続けるため、『地域の病院として、心のこもった医療で住民の皆様の健康を支援します』の理念の下、効率的な運営による健全経営に努めていきます。

<収益的収入及び支出>

	款	項	平成28年度	平成27年度	比較	伸率
収入	病院事業収入	医業収益	13億1,592万円	13億2,589万円	△997万円	△ 0.8%
		医業外収益	9億0,378万円	8億9,002万円	1,376万円	1.5%
		特別利益	1万円	1万円	万円	0.0%
	合計		22億1,971万円	22億1,592万円	379万円	0.2%
支出	病院事業費用	医業費用	22億1,900万円	22億5,456万円	△3,556万円	△ 1.6%
		医業外費用	7,935万円	4,788万円	3,147万円	65.7%
		特別損失	1万円	1万円	万円	0.0%
		予備費	500万円	500万円	万円	0.0%
	合計		23億0,336万円	23億0,745万円	△409万円	△ 0.2%
			△8,365万円	△9,153万円		

<資本的収入及び支出>

	款	項	平成28年度	平成27年度	比較	伸率
収入	資本的収入	企業債	0万円	0万円	0万円	0.0%
		出資金	8,696万円	7,790万円	906万円	11.6%
		補助金	2,560万円	3,080万円	△520万円	△ 16.9%
		寄付金	0万円	0万円	0万円	0.0%
合計		1億1,256万円	1億0,870万円	386万円	3.6%	
支出	資本的支出	建設改良費	3,697万円	4,753万円	△1,056万円	△ 22.2%
		企業債償還金	1億5,488万円	1億3,196万円	2,292万円	17.4%
	合計		1億9,185万円	1億7,949万円	1,236万円	6.9%
			△7,929万円	△7,079万円		

○ 水道事業会計 当初予算の概要について

平成28年度別海町水道事業会計予算について、収益的収入は前年度当初予算と比較して3,645万円の減となっていますが、これは営業外収益で根室市への分水に影響する送水管修繕工事を平成26年度に実施しているため、平成27年度の根室市負担金が例年より多かったことが主な要因です。

収益的支出は、既設管路の地震被害想定、簡易耐震診断等を行う水道基本調査業務委託等の実施により1,252万円の増額となっています。

資本的収入及び支出では、主要道道根室中標津線の拡幅工事に伴う中春別市街地における支障水道管等の移設工事が平成27年度で完了したことと、他の地域においても送配水管の移設、改修工事が昨年度は多かったことで収入で2,968万円、支出で2億7,494万円の減額となっています。

平成28年度の資本的収支では4億6,906万円の不足なる見込みですが、内部自己資金での補てんとします。

昨年度末には 将来にわたり安心できる水を安定的に供給し、次世代に継承するにふさわしい水道を構築するための「別海町水道事業ビジョン～べっかい水プラン」を策定しました。

本年度も経営の合理化、事務事業の改善、効率的な施設の維持・更新等を行い、健全な水道事業経営に努めていきます。

<収益的収入及び支出>

	款	項	平成28年度	平成27年度	比較	伸率
収入	水道事業収益	営業収益	6億8,407万円	6億7,987万円	420万円	0.6%
		営業外収益	2億9,786万円	3億3,851万円	△4,065万円	△ 13.6%
	合計		9億8,193万円	10億1,838万円	△3,645万円	△ 3.7%
支出	水道事業費用	営業費用	7億0,889万円	6億9,992万円	897万円	1.3%
		営業外費用	5,610万円	4,755万円	855万円	15.2%
		予備費	500万円	1,000万円	△500万円	△ 100.0%
	合計		7億6,999万円	7億5,747万円	1,252万円	1.6%
			2億1,194万円	2億6,091万円		

<資本的収入及び支出>

	款	項	平成28年度	平成27年度	比較	伸率
収入	資本的収入	工事負担金	1,490万円	4,458万円	△2,968万円	△ 199.2%
	合計		1,490万円	4,458万円	△2,968万円	△ 199.2%
支出	資本的支出	建設改良費	3億3,985万円	5億9,127万円	△2億5,142万円	△ 74.0%
		企業債償還金	1億4,411万円	1億4,063万円	348万円	2.4%
		予備費	500万円	1,000万円	△500万円	△ 100.0%
	合計		4億8,896万円	7億4,190万円	△2億5,294万円	△ 51.7%
			△4億7,406万円	△6億9,732万円		

用語解説

収益的収入	…	経営活動によって生じる収入
収益的支出	…	経営活動に要する費用
資本的収入	…	建設改良等に伴う企業債、補助金等の収入
資本的支出	…	建設改良等に要する費用及び借入金の元金償還